

ふるさと教育 取組事例

学校名	隠岐の島町立西郷南中学校		
学年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
1	総合	夢や憧れを抱こう	地域の各分野の専門家
ねらい	講話や体験活動を通して、自分の将来に対する夢や憧れを抱くことができる。		
<p>1 取組の概要</p> <p>南中ジョブフェア（町内の事業所10カ所、町外の事業所1カ所の方による講話）、漁業体験（西郷漁協と五箇漁協での定置網から揚げた魚の選別、箱詰め作業の体験）、建設業体験（港湾工事、住宅工事、道路工事の説明と作業体験）、林業体験（杉の植林体験とチェーンソーの体験）、高齢者疑似体験を行った。</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。 （ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から） 地域の人が各々の分野で頑張っておられる姿に触れることで、ふるさとへの愛着を深める。また、将来どんな大人になりたいか考えたり、将来に対する夢や憧れを抱いたりする機会とした。 （学力育成の視点から） 講話や体験を通して仕事の内容や働くことの意義を知り、どんな大人になりたいか、社会人になるために何が必要かを考える機会とした。</p> <p>3 児童・生徒に見られた変容（どのような力が身に付いたか等） （ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から） 職業観の幅を広げ、ふるさとで必要とされている職業にも興味・関心を持つことができた。仕事の大変さを知ると共に、漁業体験を通して隠岐の水産資源の大切さを実感した。高齢者疑似体験を通して高齢者の気持ちになって行動しようとする意欲を持つことができた。 （学力育成の視点から） 仕事をするために中学校時代に身につけたいこと（学力、体力、コミュニケーション力など）を考え、意識をして生活していこうとする意欲を持つことができた。</p> <p>4 課題や今後の展望</p> <p>今年度の体験を生かして2年時の職場体験学習につなげると共に、2年時、3年時によりよい隠岐の島町にしていくために自分たちができることを考え、実践していく。</p>			



*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

(このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)